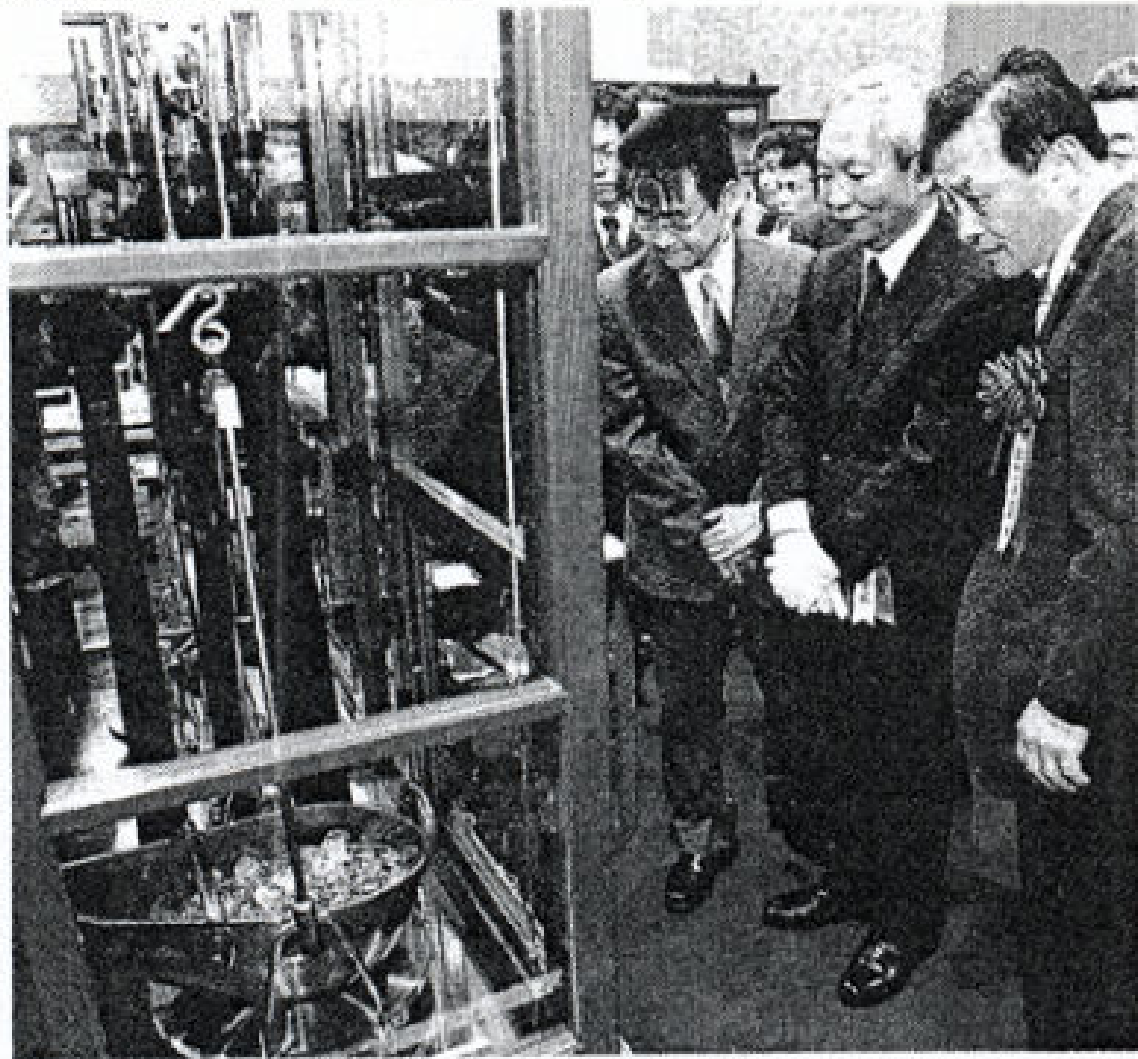


# 硬貨の重さすべて合格



「貨幣大試験」で硬貨の計量に立ち会う末松財務政務官  
(右)ら5日午後、大阪市北区の造幣局

## 大阪の造幣局で貨幣大試験

硬貨が規定通りの重さで製造されているか確認する恒例の「貨幣大試験」が五日、末松信介財務政務官が立ち会って大阪市北区の造幣局で行われた。今年で百三十七回目。

二〇〇八年度に造られた一円から五百円の硬貨六種類のほか、北海道、京都府、島根県分の地方自治法施行六十周年記念硬貨（五百円、千円）と日本人ブラジル移住百周年記念硬貨（五百円）が対象。

一定割合を抜き取って保管していた硬貨を職員が次々と、電子や手動のてんびんで計量した。許される誤差は、千枚で四千八百枚の百円硬貨なら十六枚以内。いずれも規定の範囲内の重さと確認された。